

第68回 男鹿駅伝競走大会

【出場結果】

実施日	：	6月29日(土)	場所	：	男鹿総合運動公園～男鹿半島一周
総距離	：	7区間 64.7km	千一△成績	：	3時間22分14秒 1/39位
出場者・リザルト	：	1区 親崎 達朗	1/39位	40分52秒	
		2区 西沢 晃佑	2/39位	36分42秒	
		3区 渡辺 瑠偉	3/39位	23分19秒	
		4区 小原 大輔	2/39位	13分54秒	
		5区 佐野 雅治	1/39位	24分49秒	
		6区 石原 洸	2/39位	31分03秒	
		7区 加藤 平	3/39位	31分35秒	



【総括】

今大会では、1区の親崎が区間賞の走りでチームに勢いをつけると、2区の西沢は惜しくも区間賞を逃しましたが、厳しいアップダウンの続く難コースを果敢に攻めて後続に大きくアドバンテージを築き、続く3区の渡辺、4区の小原も粘り強い走りで後続との差をキープ、一年半ぶりにレースに復帰した5区の佐野は区間賞の走りで応え、6区の石原はベテランらしい堅実な走りで繋ぎ、アンカー7区に加藤は途中腹痛でペースダウンしましたが、終盤は立ち直って優勝のゴールテープを切ることが出来ました。

昨年まで多くの故障者、体調不良者を抱え、チーム内も不完全燃焼の雰囲気がありました。今季は春先から選手皆に自主性が芽生えて練習に対する意識が変わったことで、チーム全員が団結して強くなろうと、集団で行う練習が主となりチーム力向上につながった成果だと感じます。

また、これまで大学勢とは全く勝負にならず、序盤から大きく水をあけられる展開でしたが、今年のレースでは先頭を走る大学チームを終始視野に捉えながらレースを進め、結果的に敗れはしましたが、明らかに例年に比べチーム力を発揮出来た点も大きな収穫となりました。

若手中心の今季最初の駅伝で幸先の良いスタートが切れましたが、今後は7月13～15日に菅平高原で行う短期合宿、8月9～14日に妙高高原で行う強化合宿を経て更なるチーム力強化を図り、最大目標である東日本予選会に向けて練習に励んで参ります。

最後になりますが、今大会におきまして、全面的なご支援ご協力を頂戴した秋田新電元の皆様、当日現地まで遠路応援に駆け付けていただきました鈴木社長、堀口工場長をはじめとする新電元工業の皆様、日頃より応援頂いております大勢の方々に厚く御礼申し上げます。今後とも皆様の温かいご声援をお願い致します！！

以 上